

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 持続可能な地域づくりの実現のために観光振興を活用します	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信			
			項	2	観光費		根拠計画					産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	観光振興費							
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2217									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて行い、高山への来訪を促進する。	概要	・観光PR用のパンフレットやポスターなど宣伝ツールを作成する。 ・各種キャンペーンや物産展などへの出向による誘客宣伝活動を実施する。 ・関係自治体や民間事業者と連携したPR活動を展開する。 ・継続的なイベントや関係団体事業の支援(協賛広告)による誘客宣伝を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	85.8万人		-
観光消費額(年間)	401億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,400	10,222	11,960			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(入湯税、広告事業雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	12,478	6,583	11,222			
一般財源		922	3,639	738			
個票枝番	主な事業内容						
	観光パンフレット等の作成	9,440	8,699	8,500			
◎ 1	市内散策マップのデジタル化						
◎ 2	国内観光プロモーション事業委託の実施						

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
15,730	13,660	33,660	21,700	
15,730	13,229	33,229	22,007	
0	431	431	△ 307	
査定額	説明			
7,900				
1,900				
20,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・新型コロナウイルスの影響により、物産展やエージェント訪問等、現地を訪れる観光宣伝事業は減少したが、マイカー利用の観光客が増加傾向にあることから、高速道路SA等へのパンフレット配架等を強化した。 ・年度末には新型コロナウイルスの影響が減少し、徐々に入込が増加しつつあることから、次年度に向けて観光PR用パンフレット、ポスターなど情報発信ツールを作成した。
評価等	・新型コロナウイルスの影響により、令和3年1月～令和3年12月の観光客入込者数は市町村合併以降最低となる194万8千人に減少した。 ・10月には、県の施策や市の教育旅行の誘致推進の効果により一時的に入込は増加したが、年末にかけて変異株の感染状況が悪化し再度減少した。 ・観光客の多様化するニーズを把握し、ターゲットを絞った戦略的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・様々な手法や媒体を用いた国内向け誘客宣伝、誘客対策に必要な経費を計上 ・デジタル版市内散策マップの制作に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・TV番組を活用した国内観光プロモーション事業に必要な経費を計上
--------------	----------------------------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	観光課
枝番・内容	1 市内散策マップのデジタル化		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2217	
		<input type="checkbox"/>		目		1	観光振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・国内観光客を対象に既存のぶらり散策マップをデジタル化し、スマートフォン等を活用して手軽に閲覧できることで、観光客の利便性の向上及び情報更新の迅速化を図る。	概要	・既存のぶらり散策マップを活用して、国内観光客がスマートフォン等で手軽に閲覧できる「デジタル版市内散策マップ」を作成。
----	--	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	1,900
主な経費	「デジタル版市内散策マップ」の作成委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降の考え方(担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 既存のぶらり散策マップを活用して、国内観光客がスマートフォン等で手軽に閲覧できる「デジタル版市内散策マップ」を作成する	
[スケジュール] 作成委託 令和5年6月頃 運用開始 令和5年9月頃～	

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62100 観光宣伝推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	観光課
枝番・内容	2 国内観光プロモーション事業委託の実施		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2217	
		<input type="checkbox"/>		目		1	観光振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・アフターコロナ社会における人流が回復傾向にある現状を契機と捉え、テレビ番組の制作等により、ターゲットに応じた「飛騨高山」の露出を強化し、観光客誘致等につなげ、観光消費の拡大を図る。	概要	・テレビ番組の制作等による情報発信を実施する。
----	---	----	-------------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	20,000
主な経費	国内観光プロモーション事業委託料	
対前年度増減額(当初予算)		20,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
もともと来訪率が高く、コロナ禍においてさらに来訪率が上昇している中京圏等近隣県に向け、即効性のあるテレビ番組の制作によるプロモーションを実施する。	
[スケジュール]	
委託・番組制作 番組放映	令和5年4月～6月 令和5年7月～令和6年3月

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62110 高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	1	観光振興費		根拠計画			
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2217							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。 高山祭を安全に実施する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 祭協賛会組織への支援による官民一体となった誘客宣伝を実施する。 観光客の安全な誘導に必要な資材の調達や警備の実施など来訪者の受入体制を整備する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	6,720	3,156	6,670			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(寄附金)	1,065	1,065				
一般財源	5,655	2,091	6,670			
個票枝番	主な事業内容					
	高山祭協賛会に対する助成	2,000	1,600	2,000		
	案内本部の運営	4,160	1,272	4,110		
	交通量調査	560	284	560		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,159	6,760	6,760	90
7,159	6,760	6,760	90
査定額	説明		
2,000			
4,160			
600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、春は縮小開催となり、感染対策を踏まえながら祭会場内に案内本部を設置し、観光客等が安全に安心して観光できる環境を提供した。なお、秋は感染状況を踏まえ中止となった。 祭協賛会への支援を通じた官民一体となった取り組みについては歴史文化保存の観点から継続した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度においては新型コロナウイルスの影響により、縮小開催や中止となったが、年間観光客入込数に大きく影響する重要なコンテンツであり、感染状況を鑑みつつ、事業継続を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 長期化する新型コロナウイルスの状況を踏まえ、神社や屋台組等の意向にあわせて感染対策を行いながら祭の斎行を支援し、観光客を安全に受け入れられるよう努める。 今後はばらばら外国人観光客の需要が見込めないと想定されるが、ポストコロナを見据えた外国人観光客に対するプロモーションを行っていく。 ユネスコ無形文化遺産登録や日本遺産認定を契機とした文化の伝承を意識しつつ、ポストコロナを見据えた誘客活動を推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高山祭斎行時の観光客等の案内及び安全確保に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62120 観光誘客推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信	
			項	2	観光費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	観光振興費		根拠計画			
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2217							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山訪問の動機づけや周遊型・滞在型観光の魅力の向上を図り、多くの観光客や教育旅行を誘致する。	概要	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した誘客活動を展開する。 ・飛騨高山観光誘致推進協議会による官民一体となった誘客事業を実施する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	85.8万人		-
観光消費額(年間)	401億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		15,000	15,000	14,000			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(入湯税)	15,000	15,000	14,000			
一般財源			0	0			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山観光客誘致推進協議会負担金	15,000	15,000	14,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算	実施計画額	16,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,000	14,000	14,000	0	
14,000	14,000	14,000	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
14,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合など民間団体と連携した様々な誘客活動を実施した。 ・<主な取り組み> ・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した誘客宣伝 ・交通事業者と連携した誘客宣伝 ・教育旅行に特化したプログラム冊子の作成、ホームページ等による情報発信 ・飛騨高山観光ゼミの共催 ・関西圏をターゲットとした広告出稿、SNSを活用した情報発信 ・NHK番組公開収録「あにげっちゅ」の実施 ・アニメツーリズムの推進(おじゃ魔女どれみ、両面宿衛を活用したプロモーション) ・空港と連携したプロモーション事業の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、首都圏をはじめとする都市部などでのキャンペーン活動が制限される中、官民一体となって様々な媒体を活用した情報発信や話題のコンテンツ(両面宿衛)を活用したプロモーションを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった誘客事業を継続する。 ・支所地域の観光関係団体との連携を強化し、新たな観光資源の発掘を推進する。 ・コロナ禍における旅行者のニーズや観光動向を把握し、戦略的且つ効果的な誘客活動を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・民間団体と連携した様々な誘客活動の推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62140 観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画	
			目	1	観光振興費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2217							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。	概要	・観光関連団体や観光関連事業主催者の取り組みを支援する。
----	---	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	85.8万人		-
観光消費額(年間)	401億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	171,063	131,244	164,563			
特定財源						
国費()						
県費(観光回廊づくり推進事業費)			3,000			
その他(入湯税、夢・まちづくり基金繰入金等)	140,074	104,868	145,126			
一般財源	30,989	26,376	16,437			
個票枝番	主な事業内容					
	観光協会の運営に対する助成	16,000	14,743	14,500		
	観光客誘致推進に対する助成	100,000	100,000	100,000		
	コンベンション誘致に対する助成	6,063	6,063	6,063		
	コンベンション開催に対する助成	18,000	1,744	14,000		
	観光イベント開催に対する助成	31,000	8,694	30,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		170,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
161,563	161,563	161,563	△ 3,000	
				△ 3,000
161,563	161,500	161,500	16,374	
0	63	63	△ 16,374	
査定額	説明			
14,500				
100,000	メディア事業、WEB事業、広告宣伝事業			
6,063	2市1村で負担			
14,000				
27,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会運営費補助金 市内10観光協会に対する補助金 イベント開催支援補助金 市内観光協会や実行委員会に対する補助金 観光客誘致推進事業補助金 観光連絡協議会に対する補助金 飛騨・高山コンベンションビューロー補助金 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会のコンベンション誘致事業に対する助成 コンベンション開催支援補助金 コンベンション開催数:12件、参加者数:2,207人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響により開催できないイベントもあったが、内容を見直してイベントを計画し実施することができた。その経験を踏まえ、コロナ禍においてどういった対策をしつつ実施すればよいのか、またアフターコロナに向けての方向性が確認できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みつつ、従来できていたイベントをそのまま実施するのではなく、これまでの経験値を活かし、状況に応じた対策等を踏まえながら実施する事業に対して支援をするなど、官民一体となって観光客の誘致活動を積極的にやっていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内観光関連団体や観光関連事業主催者の取組への支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 持続可能な地域づくりの実現のために観光振興を活用します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	観光費	根拠計画	産業振興計画				
			目	1	観光振興費						
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2217								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・戦略的な観光施策を展開し、観光振興によるにぎわいの創出を図る。	概要	・情報通信技術を活用した積極的な観光情報の発信を行う。 ・ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備を行う。 ・各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業を展開する。 ・観光統計や交通量調査等による観光関連データを収集する。
----	----------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-
観光客入込者数(宿泊)(年間)	85.8万人		-
観光消費額(年間)	401億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		99,206	44,866	21,029			
特定財源	国費(教育旅行促進事業費)	1,042	1,042				
	県費(乗鞍エンジョイプロジェクト推進事業費)		170				
	その他(寄附金、飛騨高山ふるさと基金繰入金、入湯税)	43,654	43,654				
一般財源		54,510	0	21,029			
個票枝番	主な事業内容						
	各種協議会負担金	11,552	10,729	11,005			
	芸妓育成に対する助成	1,500	1,134	1,500			
	地域資源を活用した誘致	1,124	176	624			
	新型コロナウイルス感染症に対する経済対策補助事業	78,000	27,158	0			
	乗鞍スカイライン復旧記念イベントに対する助成	1,000	344				
	教育旅行調査	0	0	0			
◎ 1・2	教育旅行促進事業補助金、体験プログラム利用促進事業補助金			0			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		23,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
87,578	19,730	82,730	61,701	
17,209	14,448	69,558	69,558	
70,369	5,282	13,172	△ 7,857	
査定額	説明			
11,420				
1,500				
630				
0				
63,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の入場者数や市内宿泊者数のデータ収集、交通量の調査、観光客へのアンケートなどにより、毎月の観光動向を把握するとともに、観光動向調査を実施した。 各種協議会等に参画し、それぞれにおいてコロナ禍における誘客宣伝活動を実施した。 おもてなしの文化を振興するための、芸妓の育成を行う団体の取り組みを支援した。 ONSEN+ガストロミーツーリズムに対する助成事業は、新型コロナウイルスの影響により実施することができなかった。 新型コロナウイルスの影響に対する経済対策補助事業を以下の通り実施した。 教育旅行促進事業(第1弾):13,814千円(113校 10,972人利用) 体験プログラム利用促進事業:12,270千円(3,201人利用) 教育旅行促進事業(第2弾):1,074千円(繰越事業)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 継続しておもてなし文化後継者育成を支援し、総合的に伝統芸能を習得させることができた。 各種協議会と連携した事業を行うだけでなく、コロナ禍においてそれぞれが保有する有益な情報を共有することができた。また、団体によっては負担金の見直しを図った。 観光統計を踏まえ、コロナ禍、そしてアフターコロナを見据えた観光客のニーズを把握し、より効果的な宣伝活動を展開する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 新たな地域資源の発掘、そして地域資源を活用した観光振興を推進する。 観光動向調査をはじめとする各種調査結果やその分析を継続しつつ、コロナ禍における戦略的観光施策を検討する。 市が負担する各種協議会等への負担金等について、参加の是非や必要性を含め見直しを行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 戦略的な観光施策の展開、観光振興による地域づくりに必要な経費等を計上 教育旅行調査委託及び教育旅行・体験プログラム利用への助成に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 教育旅行調査委託及び教育旅行・体験プログラム利用への助成に必要な経費について予算化を見送り
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 教育旅行及び体験プログラム利用への助成に必要な経費を計上
--------------	--

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	観光課	
枝番・内容	1 教育旅行促進事業補助金		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6			商工費
					予算	項	2	観光費	内線	2217
						目	1	観光振興費	作成年月	R5.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・教育旅行で市内を散策・回遊する学生及びその引率者に対して市内で使用できるクーポンを発行し、配布することで、市内の民間観光施設、飲食店、土産品店等の利用促進を図る(令和3年度2月及び令和4年度6月補正予算における教育旅行促進事業の継続実施)。また、教育旅行で市内へ送客を行った旅行代理店に対する支援を行う。	概要	・教育旅行で市内を散策・回遊する学生及びその引率者に対し、一人当たり1,000円分のクーポンを配布する。 ・教育旅行で市内へ送客を行った旅行代理店に対し、送客一人あたり100円を助成(上限なし)する。
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	26,000
主な経費	クーポン発行および事業運営に係る経費	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		26,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
①教育旅行で市内を散策・回遊する学生及びその引率者に対し、一人当たり1,000円分のクーポンを配布する。 ②教育旅行で市内へ送客を行った旅行代理店に対し、送客一人あたり100円を助成(上限なし)する。 ※市からの補助金を原資として、飛騨・高山観光コンベンション協会において事業運営を行う。	
[スケジュール]	
事業準備 令和5年4月 事業開始 令和5年5月～令和6年2月	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62150 観光振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	観光課
枝番・内容	2 体験プログラム利用促進事業補助金		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	観光費	内線	2217	
		<input type="checkbox"/>		目		1	観光振興費	作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・昨今の旅行ニーズ(トキ・コト消費)やポストコロナを見据えた当市の新たな観光コンテンツとして体験プログラムの造成・販路拡大に係る醸成を図り、当市観光産業としての魅力増進を促す(令和4年体験プログラム利用促進事業の継続実施)。	概要	・市内事業者が提供する体験プログラムに利用できるオンラインクーポンを発行する。
----	--	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	37,000
主な経費	クーポン発行および事業運営に係る経費	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		37,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	市内事業者が提供する体験プログラムに利用できるオンラインクーポンを発行する。併せて、市内事業者の育成支援も行う。 ※市からの補助金を原資として、飛騨・高山観光コンベンション協会において事業運営を行う。
[スケジュール]	事業準備 令和5年4月～5月 事業開始 令和5年6月～令和6年2月

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62200 観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	観光施設費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光施設を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出を図る。	概要	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光施設を適切に管理運営する。
----	------------------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	359,073	305,891	194,380			
特定財源	国費()					
	県費(新穂高温泉園地管理費等)	274	274	274		
	その他(指定管理事業雑入(観光施設)、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	12,707	13,142	26,016		
一般財源	346,092	292,475	168,090			
個票枝番	主な事業内容					
	観光施設の管理運営	301,573	273,195	156,680		
	施設整備	57,500	32,696	37,700		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		200,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
247,400	266,550	266,550	72,170	
274	274	274	0	
22,016	14,939	74,939	48,923	
225,110	251,337	191,337	23,247	
査定額	説明			
196,250				
70,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設21施設(うち指定管理施設19施設)の管理運営 観光施設の維持修繕等(しぶきの湯遊湯館浄化槽設備更新など)の実施 新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びパーティションによる間隔の確保)の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づき、施設の整理(野麦峠の館の廃止)を実施した。 指定管理者制度により、民間活力を活用した施設運営やサービスの向上が図られている。 施設の現状を踏まえつつ、老朽化した施設の計画的な修繕を実施した。 休止施設の活用策について検討が必要である。 新型コロナウイルス感染症の影響による人流の変化等により、利用者数は概ね前年度と同程度となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に施設の修繕をすすめる。 休止施設の今後の活用策を検討する。 公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・観光施設の管理運営、施設整備に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62205 飛騨民俗村再整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費	根拠計画	産業振興計画			
			目	2	観光施設費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・松倉・民俗村エリアの賑わい創出と活性化を図るとともに、市街地観光における周遊性を高める。	概要	・飛騨民俗村再整備構想に基づく飛騨民俗村及び周辺エリアの再整備
----	---	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-
飛騨の里の入場者数(年間)	5.8万人		29.0万人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	60,600	59,576	37,000			
特定財源	国費(景観改善推進事業費 1/3)	1,600	1,943			
	県費(観光施設整備事業費 1/4)		5,770	6,500		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	4,000	4,000	21,000		
一般財源	55,000	47,863	9,500			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨民俗村再整備構想に基づく整備	60,600	59,576	37,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		48,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
75,900	71,400	71,400	34,400	
7,450	7,450	7,450	950	
	40,000	50,000	29,000	
68,450	23,950	13,950	4,450	
査定額	説明			
71,400	文学散歩道の整備ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・飛騨民俗村再整備構想に基づく施設の整備等(飛騨民俗村の旧富田家屋根葺替など)を実施 ・令和3年度利用者数 飛騨民俗村 57,696人
評価等	・飛騨地域の民俗文化や里の風景のなかで誰もが非日常を体験できるよう、施設等の改修・景観保全等の推進を図った。 ・地域住民と指定管理者及び行政が連携し、飛騨民俗村再整備構想を推進するとともに、魅力ある施設として、更なる交流人口の増加を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・飛騨民俗村再整備構想の推進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨民俗村再整備構想の推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62207 奥飛騨温泉郷活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		産業振興計画			
			目	2	観光施設費		根拠計画			
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・奥飛騨温泉郷を活性化させる各種施策を展開し、これまで以上に多くの観光客が訪れる観光地づくりをすすめ、更なる誘客を図る。	概要	・奥飛騨温泉郷活性化基本構想に基づく同地域の活性化に向けた各種事業の実施
----	--	----	--------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
奥飛騨温泉郷の宿泊者の観光消費額	75億円		

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
				8,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)					
一般財源				8,000		
個票枝番	主な事業内容			8,000		
	奥飛騨活性化基本構想に基づく施設整備			8,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		20,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,500	19,400	19,400	11,400	
		10,000	10,000	
17,500	19,400	9,400	1,400	
査定額	説明			
19,400	平湯大滝公園整備設計委託			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・奥飛騨温泉郷活性化基本構想の推進に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62210 スキー場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	観光施設費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・スキー場のあり方の検討結果に基づく対応をすすめる。	概要	・索道施設の解体撤去等を行う。
----	----------------------------	----	-----------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	98,550	79,905	64,750			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(観光施設使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	139	145	139			
一般財源	98,411	79,760	64,611			
個票枝番	主な事業内容					
	スキー場の維持管理	73,240	54,895	35,900		
	施設整備(解体)	24,300	24,003	28,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
118,230	107,090	107,090	42,340
50	0	85,000	84,861
118,180	107,090	22,090	△ 42,521
査定額	説明		
4,400	水道施設・浄化槽施設等管理		
100,000	索道施設解体		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による市営スキー場2施設(モンデウス飛騨位山スノーパーク・飛騨舟山スノーリゾートアルコピア)の管理運営 利用者の安全を確保するためのリフト修繕の実施 新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びパーティションによる間隔の確保)の実施 令和3年度利用者数 モンデウス飛騨位山スノーパーク 29,814人 飛騨舟山スノーリゾートアルコピア 24,428人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の観光収入の柱として、関連する宿泊施設や飲食施設に経済効果を与えている。 重要な地域雇用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い。 地域の学校のスキー研修等にも活用されるなど、冬季の市民スポーツ・レジャー施設となっている。 例年に比べ降雪状況が良好であったことから、利用者数は若干の増加となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画の施設のあり方や地域住民等の意見を踏まえ、市営スキー場のあり方に関する検討結果と方向性を示すとともに、地域や関係者と連携した取組みをすすめる。 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・索道施設解体等に必要経費を計上
---------------------	------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

事業名	62220 観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	観光費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	観光施設費					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課	内線	2209							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・観光客への適切な情報提供と案内を行うとともに、心のこもったおもてなしによる対応により、潜在の満足度を高める。	概要	・飛騨高山観光案内所及び新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。 ・まちかど観光案内所を設置し運営する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	61.3%		↗
高山市への再来訪の意向	98.2%		98.0%
観光客入込者数(年間)	194.8万人		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	21,027	20,650	20,780			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(観光施設使用料、入湯税等)	400	520	5,400			
一般財源	20,627	20,130	15,380			
個票枝番	主な事業内容					
	観光案内所の管理運営	17,697	17,368	17,460		
	まちかど観光案内所の管理運営	3,330	3,282	3,320		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,520	21,560	21,560	780	
400	21,510	21,400	16,000	
21,120	50	160	△ 15,220	
査定額	説明			
18,170				
3,390				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による飛騨高山観光案内所の管理運営 古い町並エリア内まちかど観光案内所の設置・運営 直営による新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営 新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びパーティションによる間隔の確保)の実施 令和3年度利用者数 飛騨高山観光案内所 43,581人 新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所) 5,076人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山観光案内所は、市の玄関口として観光客のニーズが高く、観光の起点としての役割を果たしている。 飛騨の家具やベレトストープを導入し、高山市の産業や環境保全に関する取組みのPRとなっている。 新型コロナウイルス感染症の影響による人流の変化等により、利用者数は概ね前年度と同程度となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。 利用者のニーズを踏まえた観光案内を行うとともに、国内外を問わず、案内窓口の拠点として、利用者へ再訪を促すことのできるような施設運営を行う。 公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに